

# 「空を見上げて」 ～ 探せ！あなたの選ばれし17音！！(五七五)～

本単元で育成する資質・能力 (教科・学校) 表現力

1 日時 平成30年11月16日 13:30～14:20

2 学年 第1学年3組 (男子14名 女子13名 合計27名)

3 場所 1年3組教室

4 単元について

○ 本単元は、中学校学習指導要領(平成20年)の第1学年「C 読むこと」の指導事項「エ 文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと」を受けて、表現の特徴を読み取り、自分の考えや思いを工夫して表現する力を育てることをねらいとして設定する。

自分の考えや思いを工夫して表現する力とは、語句の選び方や使い方が適切か判断し、自分が伝えたい考えや思いに相応しい語句を選択して表現する力のことである。語句の意味を理解して使用することに加え、自分なりの表現にするために言葉を精査して選択することは、生徒自身の表現力を高めることに結び付くと考えられる。

本単元では、東日本大震災で傷ついた中学生たちが、その心を五七五という詩歌の形式で表現することによって、「心を解き放し」た経緯が記されている。中学生たちの五七五には国内のみならず世界中から七七の形で返信が届き、生徒たちは自身でそのメッセージを訳し、自らの句に連ねた。それらは最後には国際宇宙ステーション「きぼう」に保管される。本単元を通して、五七五という馴染みあるリズムでの表現は、自らの心を開くことを助けることや、言葉には人間の心を癒したり、勇気づけたりする力があるということを読み取らせたい。

また、広島県では平成30年7月に豪雨災害に見舞われており、県も市も依然として復興作業が行われている。同じ県や市に住む一員として、被災者の方々にどのような言葉をかけるかを考えさせることで、地域の一員としてふるさとへの思いを見つめ直す一助とさせたい。

○ 本学級の生徒は、明るく澁刺としている。発問の際や、意見を求めた際にはすぐに挙手をするなどして素直に考えを表現し、授業へ意欲的に取り組む者が多い。しかし、中には自分の考えをうまく言葉でまとめられない生徒もいる。

また、生徒らは今まで「花曇りの向こう」、「星の花の降るころに」などの文学的文章の読解を通して人物の心情の読み取りを進めてきている。本年度4月に実施した標準学力調査では、「読むこと」の「登場人物の心情をとらえる」問いにおいて通過率91.3%となっており、ほとんどの生徒が心情の読解ができています。しかし、「指定された文字数で書く」ことや「自分の考えを明確に書く」こと問いにおいては通過率がそれぞれ38.8%、43.1%と、どちらも目標値50.0%に対して非常に低く、文章から読み取ったことや自分自身の考えを言葉にして表現することは、定着していないと考えられる。

○ 指導に当たっては、言葉には様々な表現方法があり、選択した言葉によって伝わるニュアンスや意味が違うということに気づかせたい。伝えたいことや気持ちに合った表現をするためには、普段から言葉を蓄え、必要に応じて使えるようになることが大切である。そのために、本単元に入る前にはその前単元である「言葉を集めよう」を行う。それにより、一つのことについて表現する場合であっても、表現を観点立てると方法は多岐にわたることや、表現できる言葉は必ずしも一つではなく、相応しい言葉を考えることで似た意味の言葉や反対の意味の言葉からでも、自分の表現に合致する言葉を見つけることができるということを押えさせたい。

今回は個人思考の後に小グループの活動を取り入れることで、学び合いの場を持たせ、自分の考えを補強したりうまくまとめられたりできるようにさせる。そうして最後の振り返りにおいて生徒自身の言葉で考えを表現できるようにさせていく。

## 5 学校が育成を目指す資質・能力

本校が教育課程全体を通じて育成を目指す資質・能力は、「表現力、コミュニケーション能力、主体性」である。この目指す資質・能力を育成するためには、各教科、領域等の授業における「展開場面」において、生徒が主体的に活動している時間の質と量を高めることが重要である。更に、生徒が主体的に活動するためには、「強い問題意識と達成欲求を抱かせる課題設定」が不可欠であると考え、研究を重ねている。

本題材においても、「解決したい」或いは「達成したい」学習課題を設定し、学習班で考えを何度も練り直させ、思考したことをミニホワイトボードに表現した後全体へ発表させるスタイルをとっている。

|        | 資質・能力           | レベル1                                  | レベル2   | レベル3   |
|--------|-----------------|---------------------------------------|--|--|
|        |                 | 授業の展開の場面で（ミニホワイトボード等を使用して）            |  |  |
| 知識・スキル | 表現力・コミュニケーション能力 | （話す）<br>自分の考えや意見を、自分のことばで、表現することができる。 | わかりやすく（伝える）<br>自分の考えや意見を、わかりやすくまとめ、自分のことばで、表現することができる。 | （説得する）<br>自分の考えや意見を、わかりやすくまとめ、目的や場に応じて、適切な方法で、表現することができる。                        |
|        |                 | （聞く）<br>相づちを打ちながら、途中で口をはさまず、聞いている。    | （聴く）<br>話の組み立て構造を考えながら、相手の意図や要点を整理しながら、聴くことができる。       | （訊く）<br>相手の考えについて根拠の信頼性を判断しながら、訊くことができる。話された内容と自分の意見をふまえて疑問点を明確にし、相手にたずねることができる。 |
|        |                 | 聞いて質問することができる。<br>（やりとり1回）            | さらに深めた質問ができる。<br>（やりとり2回）                              | 質問の後に自分の意見を述べ、内容を深めることができる。<br>（やりとり3回以上）  |
| 意欲・態度  | 主体性             | 課題に対して、自分の考えを持ち、取り組もうとしている。           | 課題に対して、自分の考えを持ち、自ら進んで、取り組もうとしている。                      | 自ら課題を見つけ、自分の考えを持ち、よりよい方法を選択し、自ら進んで、取り組もうとしている。                                   |

## 6 単元目標

○本文で扱われている言葉の意味に関心を持ち、自らも言葉を工夫して五七五の句を作ろうとしている。  
【国語への関心・意欲・態度】

○言葉にはどのような力があるかを読み取り、言葉についての考えを深めることができる。

【読むことエ】

○言葉の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に着目し、五感を磨いている。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ（イ）】

## 7 評価規準

| 国語への関心・意欲・態度                       | 読む能力                                 | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  |
|------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------|
| 身の回りの言葉について考え、創作する句の言葉を工夫しようとしている。 | 言葉にはどのような力があるかを読み取り、言葉についての考えを深めている。 | 言葉の言い回しに着目し、五感を磨いている。 |

## 8 指導計画（全5時間）

| 過程  | 次 | 学習内容（時数）                                     | 観 点 |    |    | 評 価   |             |
|---|---|--|-----|----|----|---|-------------|
|   |   |  | 関意  | 読む | 伝国 | 評価規準  | 資質・能力（評価方法） |
| <b>プロローグ（単元を貫く問い）</b> 目に見えない「言葉」で私たちの気持ちが動くのはなぜだろう。 |   |  |     |    |    |   |             |
| 課題の設定   |   | 本文を通読し、内容を理解する。（1時間）                         | ○   |    |    | ・本文の内容について関心を持ち、リズムに親しんで音読をすることができる。【興・関・意】   | （発表）        |
| 情報収集  | 1 | 本文の七・七にはどのような思いが込められているか読み取ることができる。（1時間）     |     | ◎  | ○  | ・五・七・五の句を巡る四つの出来事をまとまりごとに捉え、内容を理解している。【読】<br>・言葉の言い回しに着目している。【伝国】   | （ノート）       |
| 整理・分析   | 2 | 人を励ます言葉について考え「みあげればー」の句に、七・七を付けることができる。（1時間） |     | ○  | ○  | ・言葉の力について考え、自分の言葉で下の句を付ける活動を通して、どのような言葉を用いれば人の心を動かすことができるかについて考えることができている。【読】<br>・上の句に相応しい七七を考え、言葉の表現を工夫している。【伝国】 | （ノート）       |

単元を貫く問い

|  |   |  |   |   |   |                   |
|--|---|--|---|---|---|-------------------|
| まとめ・創造・表現  |   | 西日本豪雨の被災地を元気づける17音を考えることができる。【本時】<br>(1時間) | ○ | ◎ | ・どのような言葉を選べば相手を勇気づけたり励ましたりできるかを考えて、五七五の句を書こうとしている。【興・関・意】<br>・創作する句の言葉の表現を工夫している。【伝国】 | 【表現力】<br>(ワークシート) |
| 実行・振り返り  | 3 | 言葉にはどのような力があるかについて、自分の考えを表現することができる。(1時間)  |   | ◎ | ・言葉が人を癒したり、人を繋げたりする力をもっていることを読み取り、文章で説明することができる。【読むこと】                                | (ワークシート)          |
| <b>エピローグ（単元を貫く問いの解決）</b> 言葉は目に見えないが、伝えることで人の心に働きかけ、心を動かす力がある。そのため扱い方によっては相手を励ましたり、癒したり、勇気づけたりすることができる。一方、扱い方次第では相手を傷つけたり不快にさせたりすることもある。言葉によって人々の思いは良い方向にも悪い方向にもつながっていくため、言葉を紡ぐ前には一度立ち止まって考える必要がある。 |   |  |   |   |   |                   |

## 9 本時の展開

### (1) 本時の目標

○相手を励ましたり勇気づけたりするための言葉を工夫して、五七五の句を作ることができる。

### (2) 本時の評価規準

○相手を励ましたり勇気づけたりするためにはどのような言葉がふさわしいかについて考えている。 【読むこと】

○限られた字数の中で言葉を工夫して五七五の句を作っている。 【伝国】

### (3) 準備物

○テレビ（西日本豪雨の動画、災害ボランティア募集状況のマップ）、新聞、ワークシート  
貼り物（前時に考えた人を励ます言葉の一覧）

### (4) 学習の流れ（4時間目／全5時間）

| 学習活動                                | 指導上の留意事項（◇）<br>（◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手だて）     | 評価規準〔観点〕<br>★資質・能力（評価方法） |
|-------------------------------------|---|--------------------------|
| <b>1 既習事項の確認。〔2分〕</b>               |   |                          |
| ○前時の復習をする。                          | ◇既習事項を確認させる。                                    |                          |
| <b>2 本時の課題を設定する。〔6分〕</b>            |   |                          |
| ○生徒たちにマップを提示し、何を表したものであるかを考えさせる。    |   |                          |
| ○マップは災害ボランティア募集状況のマップであり、現在もなお被災地の復 | ◇新聞や当時の動画などを用いて、西日本豪雨の被害がどのようなものであったかを再度押さえさせる。 |                          |

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>興は完了していないことを押さえさせる。</p> <p>○今自分たちに何ができるかを考えさせ、学習課題を提示する。</p> | <p>◇既習事項から、相手を励ますためには気持ちのこめられた言葉を贈る手段があることを確認させる。</p> |  |
|---|---|--|

学習課題 探せ！自分だけの思いがこもった17音！

**3 ねらいを確認する。[2分]**

ねらい 人を励ます言葉を考え、限られた音数の中で表現することができる。

**4 情報を整理・分析し、課題解決をする。[20分] (思考を深める学び合い)**

小グループの活用

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>○自分が表現したい思いに相応しい言葉を考え、五七五の句を作る。【個人】</p> <p>○考えや表現方法を交流し、互いの表現方法について意見を出し合う。【小グループ】</p> <p>〈発展〉</p> <p>○グループの人の句に、七七を加える。【個人】</p> | <p>◇前時に学習した「人を励ます言葉」を黒板に掲示する。</p> <p>◇17音を意識させるために、17マスにひらがなで考えさせる。</p> <p>◆黒板を確認させ、自分の思いに合う言葉を選択させる。</p> <p>◇ただ七七を作るのではなく、内容が連続性を含んでいるかを考えさせる。</p> | <p>・限られた字数の中で言葉を工夫して五七五の句を作っている。〔興・関〕(ワークシート)</p> <p>★相手を励ましたり勇気づけたりするためにはどのような言葉がふさわしいかについて考え、言葉を工夫して五七五の句を作っている【表現力】(ワークシート)</p> |
|---|---|--|

**5 課題解決について発表をする。[10分]**

思考を深める学び合い

|                              |  |  |
|------------------------------|--|--|
| <p>○小グループから一人ずつ発表させる【全体】</p> | <p>◇発表は個人が創作した五七五を中心とし、可能であれば加えられた七七にも触れる。</p> |  |
|------------------------------|--|--|

**6 学習のまとめをする。[5分]**

|   |  |  |
|---|--|--|
| <p>○人を励ますにはどのような言葉を用いればいいかを全体で確認する。</p> | <p>◇言葉は、似たような意味でもどれを扱うかによってニュアンスが異なり、表現する内容に差が出ることを押さえる。</p> |  |
|---|--|--|

**7 本時を振り返り、次時につなげる。[5分]**

|                  |  |  |
|------------------|--|--|
| <p>○振り返りを書く。</p> |  |  |
|------------------|--|--|

生徒の振り返り

・人を励ますためにはどのような言葉を用いればいいかを考えて五七五を作ることができた。また、友達の句に、自分の思いを七七の句でつなげることができた。言葉の選び方ひとつで伝わり方が微妙に異なるので、人に言葉を伝えるときは意識して使っていきたい。

ねらいに対する評価規準を示すルーブリック（パフォーマンス評価）

| 尺度（評点・レベル）    | 記述語   |
|---------------|---|
| A（理想的）        | 人を励ますためにはどのような言葉を用いれば良いかを理解しており，自分が伝えたい思いに合う，相応しい言葉を選択して五七五の句を作ることができる。また，クラスメイトの句を見て，自分の思いを七七の句で連ねることができる。 |
| B（合格）         | 人を励ますためにはどのような言葉を用いれば良いかを理解しており，他者の句に自分の思いを七七で連ねることはできないが，自分が伝えたい思いに合う，相応しい言葉を選択して五七五の句を作ることができる。           |
| C（乗り越えさせたい実態） | 人を励ますにはどのような言葉を用いれば良いかわからず，五七五の句を作ることができない。   |

(5) 板書計画

|   |   |  |                                       |   |
|---|---|--|---------------------------------------|---|
| <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">まとめ</p><br>励ます言葉（<br>言葉は，同じ目的で使う言葉でも，<br>何を扱うかによってニュアンスが異<br>なり，表現する内容に差が出る。 | <p style="text-align: center;">生徒創作の句①<br/>                 生徒創作の句②<br/>                 生徒創作の句③<br/>                 生徒創作の句④<br/>                 生徒創作の句⑤<br/>                 生徒創作の句⑥</p> | <p style="text-align: center;">人を励ます言葉の一覧表</p> | <p style="text-align: center;">新聞</p> | <p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">單元名</p><br>空を見上げて<br><p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">学習課題</p><br>探せ！自分だけの思いがこもった17音！<br><p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">ねらい</p><br>人を励ます言葉を考え、限られた<br>音数の中で表現することができる。 |
|---|---|--|---------------------------------------|---|